

寄贈図書リスト

Neutron Stars and pulsars

N. Shibazaki, N. Kawai, S. Shibata, T. Kifune, A5, 564p, 12,000 円, Universal Academy Press, Inc 専門書

驚異の宇宙

山岡 均著, アストロアーツ編, CD-ROM, 4,200 円, アスキー出版局, ハッブル宇宙望遠鏡画像集

Astrophysical Techniques

C R Kitchin, A5, 474p, £ 19.95, Institute of Physics P B P, 専門書

新版 遠州天文発掘行

浜松スペースハンタークラブ, B5, 160p, 1,600 円, 浜松スペースハンタークラブ (自費出版), 研究資料

火星に生命はいるか

大島泰郎, 新書版, 125p, 1,000 円, 岩波書店, 読み物

月報だより

月報だよりの原稿は毎月 20 日締切, 翌月号発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。e-mail で gpjimu@tenmon.or.jp 宛, 必ず Fax: 0422-31-5487 へも原稿をお送り下さい。

人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目にしたがってご投稿下さい。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇など)

国立天文台教官公募

1. 教授 1 名
2. (1) 地球回転研究系
(2) 東京都三鷹市 (主たる勤務地)
3. VLBI 天文学
4. 地球回転研究系は, 国立天文台第二期整備計画において電波天文学研究系の VLBI 関連部門と融合し, 電波計測研究系 (仮称) として VLBI 計測を軸にした電波天文学と地球惑星科学の研究を展望しています。現在は, 地球力学分野の VLBI 研究を実施しつつ, 電波天文学研究系等とともに, VERA, RISE 計画を推進し, また, VSOP 計画に協力をしています。

今回の公募では, 機器開発を軸に VERA 計画を指導的に推進し, それによる観測的研究を意欲的にリード

する教授を求めます。さらに, 次期スペース VLBI などの将来計画をにらんで当該分野の発展を図り, ひいては広く電波天文学全体に寄与する人材を希望します。

注 VERA: VLBI Exploration of Radio Astrometry

RISE: Research In SElenodesy

VSOP: VLBI Space Observatory Programme

5. 決定後できるだけ早い時期
6. 大学院博士課程終了, 又はそれと同等以上
7. (1) 略歴書, (2) 研究歴 (これまでの研究内容の概要を含む), (3) 研究論文リスト (査読論文とその他を区別し, 共著の主要論文には役割分担を記すこと) および主要論文別刷, (4) 研究計画書, (5) 本人について意見を述べられる人 2 名の氏名と連絡先, (6) 他薦の場合には推薦書の他に, 前記事項 (1) ~ (5) の概要がわかる書類
8. 平成 10 年 8 月 10 日 (月) 必着
9. (1) 〒 181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1
国立天文台長 小平桂一
(2) 〒 023-0861 岩手県水沢市星が丘町 2-12
地球回転研究系主幹 横山紘一
TEL: 0197-22-7132, FAX: 0197-22-7116
10. 封筒に「VLBI 天文学教授人事応募書類在中」と朱記し, 郵送の場合は簡易書留でお送りください。選考は国立天文台運営協議委員会において行います。

1. 教授 1 名
2. (1) 電波天文学研究系
(2) 長野県南佐久郡南牧村野辺山
3. 電波天文学 (太陽電波)
4. 電波天文学研究系の太陽電波分野では, 電波ヘリオグラフによる太陽電波の観測的研究と世界的規模でのデータの共同利用の推進を行うとともに, 「ようこう」衛星による太陽 X 線の観測的研究も行っています。また次期太陽観測衛星 SOLAR-B 計画推進の一翼を担うとともに, 宇宙電波分野と協力して将来計画としての LMSA (大型ミリ波サブミリ波干渉計) 計画立案にも参画しています。当該分野を統括しつつ, 電波ヘリ